

宇高第1133号  
宇中第2245号  
令和6年1月16日

関係学校長 様  
関係各位

熊本県立宇土高等学校  
熊本県立宇土中学校  
校長 横川 修

『探究の「問い」を創る授業』授業研究会及びロジック・スーパープレゼンテーションのハイブリッド型開催について(御案内)

大寒の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に格別の御厚情を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、本校は令和5年度から5年間文部科学省から5年間スーパーサイエンスハイスクール研究開発学校の第Ⅲ期指定を受け、「ウェルビーイングを目指し、UTO-LOGIC を駆使して新たな価値を創る科学技術人材の育成」を研究開発課題に設定し、教育実践を展開しております。授業実践及び探究活動の成果を広く公開するとともに、生徒の意欲向上及び今後の研究の充実のために、標記の会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、御多用とは思いますが、多数の皆様にご参加をいただき、忌憚のない御指導御助言を賜りたく、御案内申し上げます。

記

- |   |      |  |
|---|------|--|
| 1 | 日 時  | 令和6年2月14日(水) 9:10~12:10<br>令和6年2月15日(木) 9:20~15:35   |
| 2 | 会 場  | 14日・本校各クラス (〒869-0454 熊本県宇土市古城町63)<br>15日・宇土市民会館 (〒869-0433 熊本県宇土市新小路町123)<br>*15日は対面及びオンライン (Zoom) での御参会としております。  |
| 3 | 参加対象 | 科学技術振興機構、熊本県教育委員会、全国SSH指定校、県内高等学校特別支援学校及び小中学校の教職員 等  |
| 4 | 日 程  | <b>【14日・探究の「問い」を創る授業公開・授業研究会】</b><br>8:50 受 付<br>9:20 探究の「問い」を創る授業・公開授業 (2時間)<br>11:25 授業研究会<br>13:10 情報交換会 (希望者対象)  |
|   |      | <b>【15日・ロジック・スーパープレゼンテーション】</b><br>9:00 受 付 *宇土市民会館 (Zoom入室開始)<br>9:20 開会行事<br>9:35 研究概要報告<br>9:45 生徒成果発表: 代表生徒によるステージ発表<br>2年課題研究、中学3年卒業研究、台湾研修報告<br>11:20 ポスターセッション<br>休憩<br>13:00 受 付 *宇土市民会館 (Zoom入室開始)<br>13:20 生徒成果発表: 代表生徒によるステージ発表<br>1年プレ課題研究、2年課題研究<br>14:50 シチズンサイエンストークライブ<br>15:35 閉会行事 |

熊本県立宇土中学校・宇土高等学校  
担当: SSH研究主任 水口 雅人  
〒869-0454 熊本県宇土市古城町63  
TEL: 0964-22-0043 FAX: 0964-22-4753  
MAIL: mizuguchi-m-cz@mail.bears.ed.jp

↑グローバルポリシーを支える教育スローガン

**創造**                      **挑戦**                      **感動**

I 新たな価値を創造するために、探究の「問い」を設定することができる	III ウェルビーイングを目指した意思決定のために、データ駆動させることができる	II 社会と共創するために、UTO-LOGICを駆使して探究を深めることができる
------------------------------------	--	--

SSHのグラデュエーション・ポリシー

本校は、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクール（SSH）第Ⅲ期の指定を令和5年度に受け、「ウェルビーイングを目指し、UTO-LOGICを駆使して新たな価値を創る科学技術人材の育成」を研究開発課題に、併設型中高一貫教育校として、上記目標達成に向けて取り組むテーマⅠ・Ⅱ・Ⅲを展開しています。

テーマⅠ 学際的な理数教育と探究の「問い」から価値を創造する授業デザインの実践
テーマⅡ 社会と共創するためにUTO-LOGICを駆使する探究活動の実践
テーマⅢ 学校設定科目「Well-Being(WB)Ⅰ・Ⅱ」の開発とシチズンサイエンス「ウェルビーイング市民公開講座」の実践

## 探究の「問い」を創る授業公開・授業研究会

教科の枠を越える学際的な理数教育、探究の「問い」を創る授業をデザインすることによって、新たな価値を創造するために探究の「問い」を設定することができる資質・能力を高めることをねらいとしています。本日は、「指導と評価」の一体化とその先にある生徒の学力向上を目指した授業をどうデザインするのか、観点別評価の評価場面を設定した授業を全学年（高校3年以外）で実施します。

**令和6年2月14日(水) 9:10～12:10**

8:50 受付

9:10 **開会行事**

9:20 **公開授業①**

10:10 休憩

10:25 **公開授業②**

11:15 休憩

11:25 **授業研究会**

探究の「問い」を創る授業について、授業者がボードに指導案や授業関連資料、シラバス、生徒資料など授業実践に関連する資料を掲示して授業参観者とポスターセッション形式で情報交換をする授業研究会を実施します。

12:10 閉会

13:10 情報交換会（希望者のみ）

### 過去実施の様子（成果発表会、公開授業、授業研究会）



【ステージ発表（質疑応答）】



【公開授業】



【授業研究会】

### 参加申込について

- ①別添「参加申込書」にてメール・FAX送付か入力フォームから申し込みください。
- ②ご都合により、全日程の一部のみ御参会いただくことも可能です。
- ③オンラインでの参加は15日(木)のみとしております。14日(水)はありません。
- ④オンラインでの参加申込をされた方に2月13日(火)までにZoomミーティングIDや資料送付の連絡をいたします。その日までに連絡がない場合は、御手数ですが確認のご連絡をお願いします。

## ロジック・スーパープレゼンテーション【ハイブリッド型開催】

*Think Logically, Objectively and Globally. Be Innovative and Creative.*

論理的に、客観的に、グローバルに思考せよ。その思考は革新的であれ、創造的であれ。

中学段階の「宇土未来探究講座」、高校段階の学校設定教科「ロジック」において、教科との関わりを重視し、社会と共創した探究活動に取り組むプログラムを実践することによって、社会と共創するために UTO-LOGIC を駆使して探究を深めることができる資質・能力を育てることをねらいとしています。本日は、中学3年生による研究発表、学校設定教科「ロジック」における高校2年「学際課題研究」「SS課題研究」「GS課題研究」の、高校1年プレ課題研究の研究発表およびトークライブを実施します。

令和6年2月15日(木) 9:20~15:35

## 午前の部

- 9:00 受付
- 9:20 開会行事
- 9:35 研究概要報告  
□SSH研究開発の概要と生徒の探究活動の過程を説明する。
- 9:45 2年課題研究成果発表 発表8分+質疑応答4分  
□2年学際課題研究10テーマ、GS課題研究39テーマ、SS課題研究13テーマの中で、校内選考会を経て、代表に選出された研究をステージで口頭発表する。
- 10:35 中学3年研究発表 発表7分+質疑応答3分  
□宇土未来探究講座における「野外活動」「キャリア教育」「地域学」を通じて、個人で設定した「卒業論文」79テーマのなかで、代表に選出された研究をステージで口頭発表する。
- 10:55 台湾研修報告 発表15分  
□GLPプロジェクトの一環として取り組んでいる「SSH台湾海外研修」について、現地の高校生と交流を深めた。その様子を報告する。
- 11:20 ポスターセッション  
□2年学際、GS、SS課題研究の中からポスターセッションを宇土市民会館大会議室で行う。

## 午後の部

- 13:00 受付
- 13:20 1年プレ課題研究発表 発表8分+質疑応答4分  
□高校1年11月にSS課題研究、GS課題研究を選択し、探究を進めたSS26テーマ、GS31テーマの中で、代表に選出された研究を口頭発表する。
- 14:10 2年課題研究成果発表 発表8分+質疑応答4分  
□2年学際課題研究10テーマ、GS課題研究39テーマ、SS課題研究13テーマの中で、校内選考会を経て、代表に選出された研究をステージで口頭発表する。
- 14:50 シチズンサイエンストークライブ  
□宇土中・高で今年行ったシチズンサイエンスについて、どのようなことに取り組み、どのようなことを学んだのか、取り組みを行ったメンバーがステージ上で意見交換を行う。
- 15:35 閉会行事